

相鉄不動産・フェリス女学院大学共同プロジェクト
学生の意見を取り入れた学生向け賃貸マンションを計画
企業と学生による“理想の部屋”づくりを実施

相鉄不動産株式会社

相鉄グループの相鉄不動産(株) (本社：横浜市西区、社長：清水 隆敏) では、横浜市旭区で建設を予定している学生向け賃貸マンションの住戸プランで、フェリス女学院大学(横浜市泉区、学長：秋岡 陽)の学生の意見を取り入れた設計を行う共同プロジェクトを進めています。

本プロジェクトでは、フェリス女学院大学の学生の入居を想定し、在学する学生との意見交換により、ワンルームマンションの部屋のレイアウトやインテリアデザインに関する次世代のライフスタイル、トレンドを探り、学生が提案する「理想的な自分の部屋」を設計に反映します。本年4月から7月にかけて、大学側で事前に募集した学生10名と事業者、設計者、デザイナーで5~7回程度の打ち合わせの場を設け、意見交換を行う予定です。

相鉄グループでは、今後ひかえている創立100周年や東京都心乗り入れを好機とした成長戦略ロードマップとして、グループビジョン“Vision100”を定めており、「選ばれる沿線」を目指し事業を推進しています。相鉄不動産では、快適な暮らしをサポートすることで生産年齢人口と将来の定住人口予備軍の確保を目指し、学校や職場に至近の良質な賃貸マンションの計画を進めています。本プロジェクトもその一つと位置づけており、学生の住居の選択肢を増やし、よりよい生活環境を提供することで沿線の魅力をさらに向上させてまいります。

なお、相鉄不動産とフェリス女学院大学は、本物件に入居する学生を募集する方法についても、協同して検討を進めていく予定です。

【相鉄不動産・フェリス女学院大学共同プロジェクト】

1. 参加者 事業者(相鉄不動産株式会社)、フェリス女学院大学の学生10名
2. 期間 平成24年(2012年)4月~7月
3. 内容
 - ・5~7回程度のワークショップ形式での会議を開催します。
 - ・グループワークで「自分の部屋の良いところ・悪いところ」を討論し、「自分の理想の部屋のレイアウト」を個人でまとめて大学関係者、事業者にプレゼンテーションします。
 - ・提案されたプランやアイデアについて、可能なものを設計に反映します。

(参 考)

物件の概要

所在地： 神奈川県横浜市旭区
交通： 相鉄線「南万騎が原」駅下車
計画戸数： 40戸程度

以上

*なお本日、この資料は次の記者クラブにお届けしています。

○神奈川県政記者クラブ ○横浜市政記者会 ○横浜経済記者クラブ

本件に関するお問い合わせは

相鉄ホールディングス(株)経営戦略室(広報担当) TEL045-319-2057 広瀬・高木まで